

ビジョンコンサルティング

経営理念「Innovation. Make the World Better」

設立日 2014年

東京本社：東京都港区六本木6-10-1

六本木ヒルズ森タワー39階

関西支社：大阪府中央区安土町2-3-13

大阪国際ビルディング

中部支社：名古屋市中区栄3-15-33

名古屋栄ガスビルディング

ロサンゼルス支社：California, Los Angeles – Union Bank Plaza, 445 S.
Figueroa, 31st Floor, Los Angeles, 90071, USA

シンガポール支社：Level 17, Frasers Tower, 182 Cecil Street,
Singapore, 069547, Singapore

代表者 佐藤 大介

従業員数 1050名（2024年5月1日時点）

事業概要:

ビジョン・コンサルティングは、戦略、業務、IT、DX（デジタルトランスフォーメーション）コンサルティングを提供する企業。主に法人営業、人材採用・育成、マーケティング、収益管理などの幅広い業務に携わり、経営の最前線で事業を展開している。また、新規事業の開発や海外展開にも力を入れており、特に社会貢献意識の高いプロジェクトに注力。

New Business（に注目すべき）

特に社会貢献意義の高い領域に絞り、『かつて誰も挑戦したことがない魅力溢れる新事業』に挑みます。全世界へのサービスローンチを見据え、事業開発を行います。

業界シェア:

ビジョン・コンサルティングは、設立以来急速に成長しており、業界内でもトップクラスの成長を実現している（1位）。アジア太平洋地域においても急成長企業ランキングにランクインするなど、グローバルな影響力。

企業の規模拡大、上昇に向け取り組む。会社を一緒に成長させていく。

新卒採用においてビジョン・コンサルティングでアピールできるポイント

急速な成長環境: 若手社員にも早期から重要なポジションが与えられ、迅速なキャリア成長が期待できる。

グローバルな展開: 海外事業の拡大により、国際的な経験を積む機会が豊富なこと

社会貢献意識: 社会課題の解決に寄与するプロジェクトに関与できること。

売上（IR情報は公開されてない）

2016年度1月期	10.4億円	125名
2017年度1月期	16億円	145名
2018年度1月期	20.8億円	220名
2019年度1月期	30.2億円	339名
2020年度1月期	37.7億円	455名
2021年度1月期	61.9億円	644名
2022年度1月期	85.5億円	823名
2023年度1月期	106億円	1000名

特徴

①イノベーションで世界をより良く、時価総額世界 No.1 を目指す企業

- ・コンサル×新規事業×グローバル
- ・総合コンサルティングファームとして東証一部上場、ニューヨーク証券取引所上場企業のコンサルを行う
- ・新規事業は全産業界を刷新する革新的な新規サービスを展開
- ・全世界440都市への展開を目指す

②安定×スピード経営

- ・コロナ渦でも売上・従業員数増の次期メガベンチャー企業
- ・2023年には売上106億円、従業員数1000名超（前年比150%超）達成
- ・創業以来黒字経営
- ・更なる企業成長を見据え、六本木ヒルズに本社移転
- ・成長を加速させるべく、現在は上場準備中

③圧倒的成長環境

- ・BP 職は人事・営業・マーケティング・企画等弊社の経営に直結する業務を新卒 1 年目から担う
- ・入社2～3年で国内外支社長、子会社社長を目指す（女性も活躍中！）
- ・OJTでのマンツーマン教育により最速での成長を促進

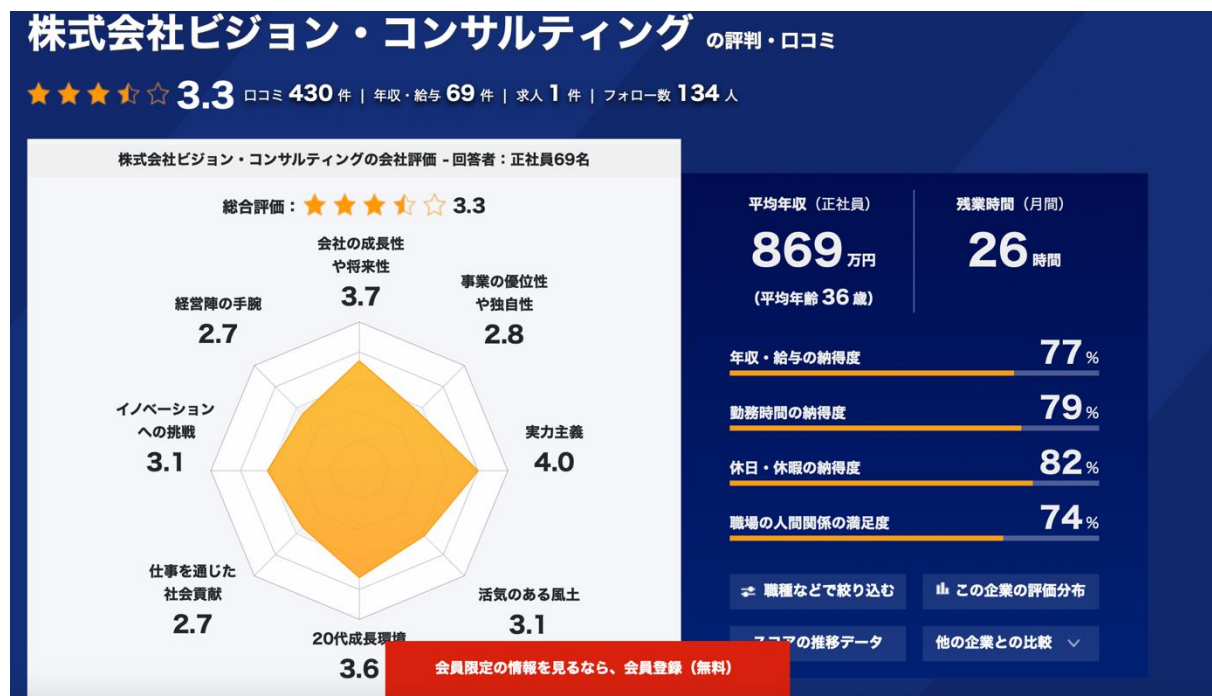
④20代で年収1000万円目指せる

- ・実力次第で20代で役員やその他重役に就任し、年収1000万円超も実現可能
- ・高水準の生活を実現する社員多数
- ・起業資金を蓄え起業・独立する社員も多数

⑤新卒 1 年目から海外法人の立ち上げに携われる

- ・毎年グローバル拠点を開設予定
- ・LA 法人設立（LA 法人設立時、代表に抜擢されたのは新卒 2 年目の社員）
- ・海外事業部内の公用語は英語/日本語

社員口コミ



インターン選考フロー

【開催日程】

■2024年7月～10月（複数日程開催）

※開催日時の詳細は別途連絡いたします。

【インターンシップ参加方法】

説明会兼選考会



集団選考



個別選考



インターンシップ参加



本選考へ特別枠でご案内

競合他社

1. アクセンチュア

理由: アクセンチュアは、ビジネスコンサルティングとテクノロジーソリューションを提供するグローバルリーダーであり、ビジョン・コンサルティングの提供するサービスと多くの点で重なる。特にデジタルトランスフォーメーション（DX）の分野で強みの特徴

2. デロイト トーマツ コンサルティング

理由: デロイト トーマツは戦略から実行まで一貫したコンサルティングサービスを提供する大手コンサルティングファーム。ビジョン・コンサルティングが提供する経営戦略や業務改革の分野で直接的な競争相手となり、多くの会社からより信頼されている。

3. PwCコンサルティング

理由: PwCはグローバル規模で幅広いコンサルティングサービスを展開している。特に、ビジョン・コンサルティングが強化しているデジタル分野や新規事業開発の領域で競合することが多い

4. ベイカレント・コンサルティング

理由: 日本国内のコンサルティング市場で強いプレゼンスを持つベイカレント。ビジョン・コンサルティングと同様に、ITを活用した業務改善や戦略立案を行っている。そのため、国内市場での競争が激しいと予想される。

5. ノースサンド

理由: 中小企業向けに特化したコンサルティングサービスを提供するノースサンド。ビジョン・コンサルティングの市場を一部競合しています。特に、アジャイルなプロジェクト管理やIT導入支援にあって競争相手になる。